

**MSC
サステナブルな
マグロ・カツオ類
年報 2026**



マグロ・カツオ類のこの1年

- MSC認証取得漁業によるマグロ・カツオ類の漁獲量は310万トン
- MSCラベル付きマグロ・カツオ類製品の販売重量は40万超
- MSCプログラムに参加しているマグロ・カツオ類漁業数は185件



マグロ・カツオ類の 持続可能性に関する 成功事例

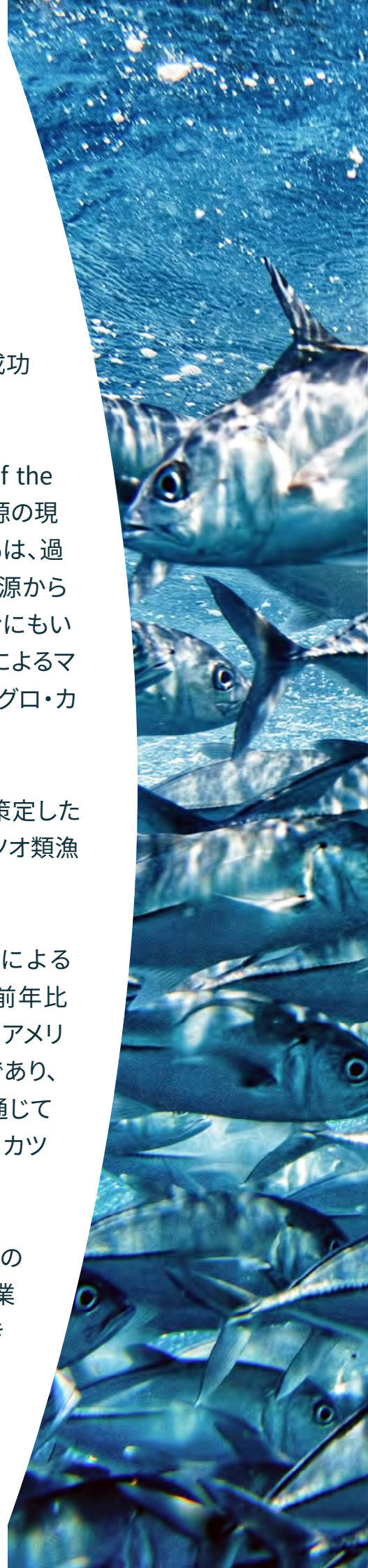
マグロ・カツオ類は今や、持続可能な漁業に関する最も優れた成功例の一つとなっています。

国連食糧農業機関 (FAO) が2025年に発表した報告書「Review of the state of world marine fishery resources (世界の海洋漁業資源の現状レビュー)」によると、世界のマグロ・カツオ類総漁獲量の95%は、過剰漁獲の状態にない資源および過剰漁獲が発生していない資源から漁獲されています。この好ましい状況は、MSC認証水産物の供給にもいっそう反映されてきています。2025年には、MSC認証取得漁業によるマグロ・カツオ類の年間漁獲量が310万トンに達し、世界の天然マグロ・カツオ類総漁獲量の半分以上を占めるまでになりました。

地域漁業管理機関 (RFMO) は、管理戦略評価 (MSE) を用いて策定した漁獲戦略の実施に向けて大きく前進しました。これがマグロ・カツオ類漁業の継続的なMSC漁業認証取得を支えています。

市場はこの勢いをさらに加速させています。最新のデータによると、2025年のMSCラベル付きマグロ・カツオ類製品の販売は前年比39%増とめざましい成長を見せ、40万トンに達しました。ドイツとアメリカは引き続きMSCラベル付きマグロ・カツオ類製品の最大市場であり、イタリアやイギリスでもRio Mare、Lidl、ALDIなどのブランドを通じて着実な成長が見られます。消費者にとっては、持続可能なマグロ・カツオ類製品の選択肢がますます広がっていることを意味します。

持続可能なマグロ・カツオ類製品が広く入手できるようになったのは、MSCプログラムに参加する世界185のマグロ・カツオ類漁業の取り組みがあってこそです。将来の世代が海の恵みを享受できるよう水産資源の健全性を維持するためには、これらの漁業にMSC漁業認証規格にのっとって操業を続けていただくことが不可欠です。



MSC認証取得漁業によるマグロ・カツオ類 漁獲量の動向

51.7%

世界のマグロ・カツオ類の漁獲量のうち、MSC認証取得漁業による漁獲量

5.8%

世界のマグロ・カツオ類の漁獲量のうち、MSC認証審査中の漁業による漁獲量

2.9%

世界のマグロ・カツオ類の漁獲量のうち、「MSC漁業認証取得に向けた改善プログラム」に参加している漁業による漁獲量

8.9%

世界のマグロ・カツオ類の漁獲量のうち、漁業改善プロジェクト（FIP）に参加している漁業による漁獲量

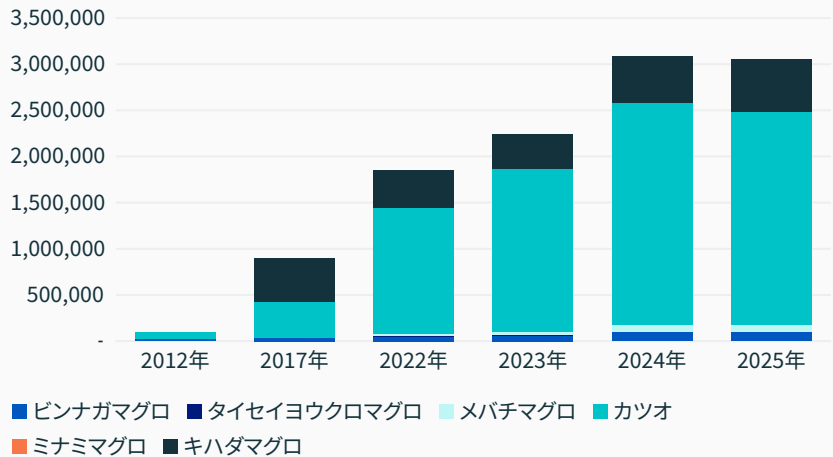
30.7%

世界のマグロ・カツオ類の漁獲量のうち、MSC認証取得漁業、認証審査中漁業、MSC改善プログラム参加漁業、FIP参加漁業のいずれにも該当しない漁業による漁獲量

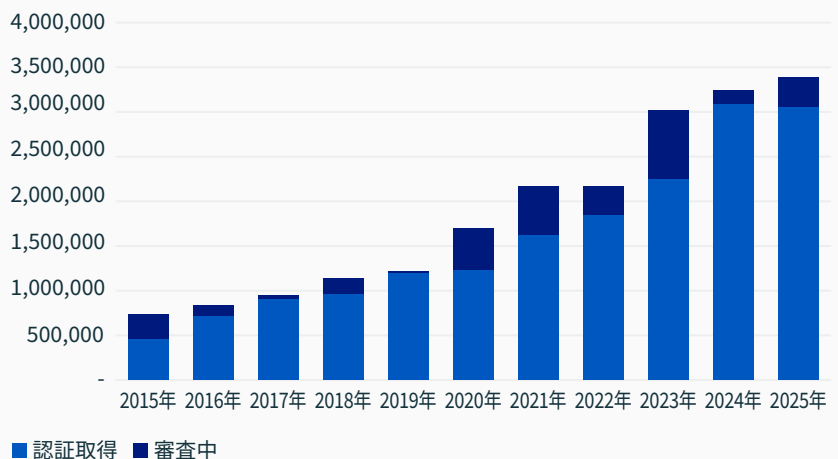
世界の漁獲量はFAOの2024年のデータに基づく

本ページの漁獲データは、2025年12月31日時点のものです。主要な魚種に関するデータのみを掲載しています。
漁獲の現状を示すために過去のデータを使用しています。データは1～3年の遅れがあるため、最新の漁獲量は継続的に更新されます。

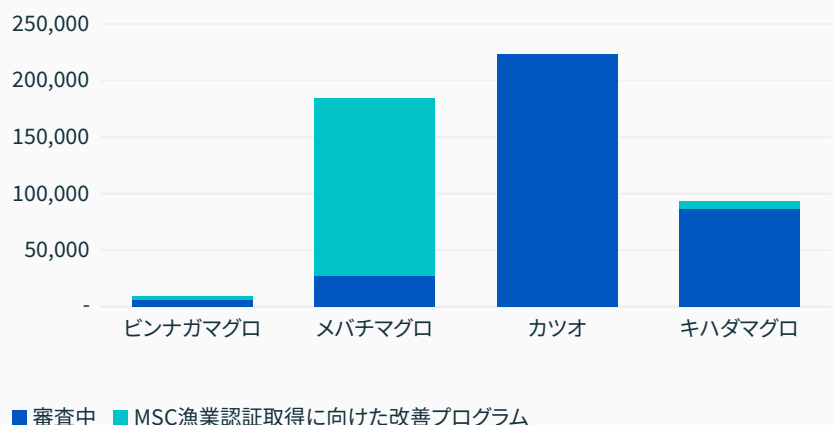
MSC認証取得漁業によるマグロ・カツオ類漁獲量(トン)



MSCプログラム参加漁業によるマグロ・カツオ類漁獲量(トン)

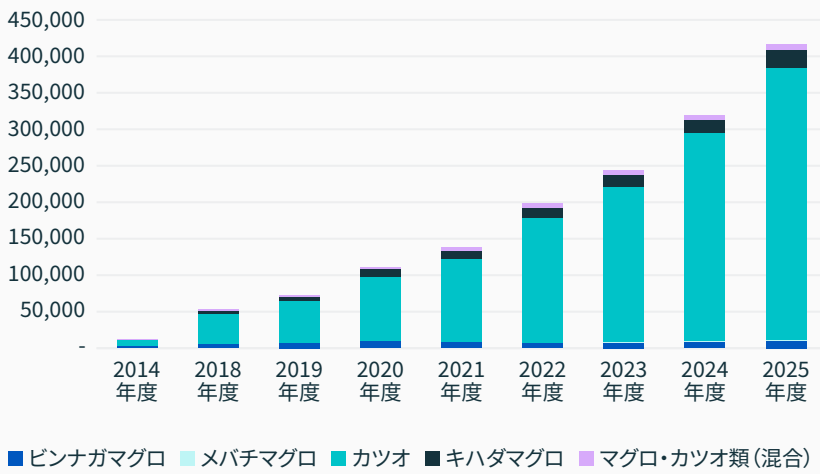


MSC認証取得を目指す漁業によるマグロ・カツオ類漁獲量
(2025年、トン)



世界市場の動き

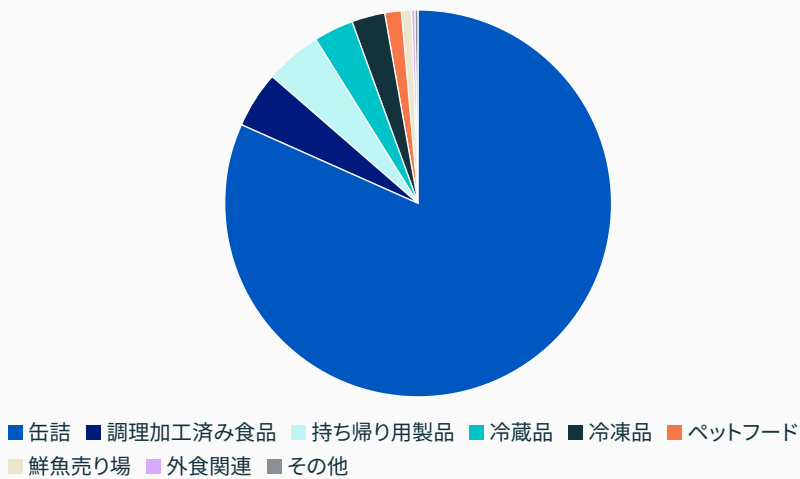
MSCラベル付きマグロ・カツオ類製品の重量 魚種別(トン)



MSCラベル付きマグロ・カツオ類製品の販売重量 上位10カ国

国名	マグロ・カツオ類製品重量 (トン、2025年度)
ドイツ	87,862
アメリカ	76,959
イギリス	68,886
イタリア	21,237
オランダ	20,327
フランス	19,855
オーストラリア	15,905
スイス	12,287
カナダ	12,137
ベルギー	9,838

MSCラベル付きマグロ・カツオ類製品 製品形態別 2025年度



このページのデータは2026年3月20日時点のものです。2025年度の数値には予測値が含まれます。

MSC認証マグロ・カツオ類の販売を牽引する 世界上位4カ国のリーダー企業

ドイツのブランド 販売重量トップ10

ブランド名	順位
LIDL	1
ALDI Süd	2
Dr. Oetker	3
EDEKA	4
REWE	5
NETTO (Netto Marken-Discount)	6
PENNY	7
KAUFLAND	8
Rio Mare	9
Original Wagner	10

アメリカのブランド 販売重量トップ10

ブランド名	順位
Walmart	1
Thai Union	2
Bumble Bee	3
ALDI	4
Kroger	5
H.E.B.	6
Fresh Island Fish	7
Sam's Club	8
Safe Catch	9
Clover Valley	10

イギリスのブランド 販売重量トップ10

ブランド名	順位
Tesco	1
ALDI Süd	2
LIDL	3
Princes	4
Sainsbury's	5
Thai Union	6
Waitrose	7
Rio Mare	8
Costa Coffee	9
Coop UK	10

イタリアのブランド 販売重量トップ10

ブランド名	順位
Rio Mare	1
LIDL	2
Thai Union	3
CONAD	4
ALDI Süd	5
SELEX	6
Consorcio	7
Iberconsa	8
Maruzzella	9
PENNY	10

マグロ・カツオ類の市場と魚種分析

119

MSCラベル付きビンナガマグロ
製品を販売するブランドの数
2015年度の85社から増加

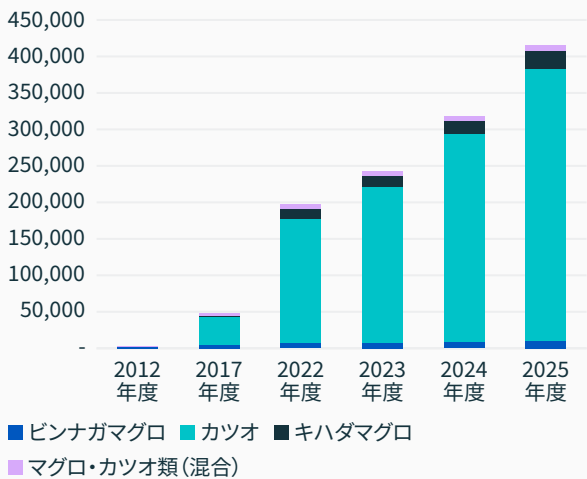
299

MSCラベル付きカツオ製品を
販売するブランドの数
2015年度の57社から増加

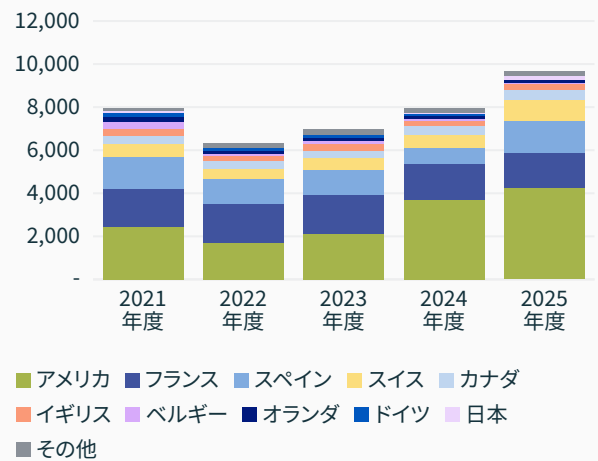
171

MSCラベル付きキハダマグロ
製品を販売するブランドの数
2015年度の9社から増加

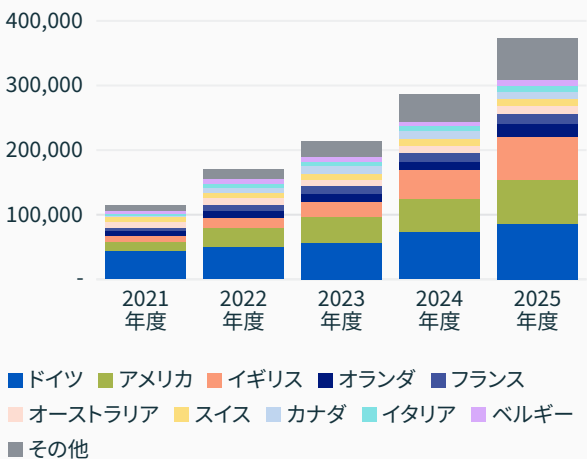
世界のMSCラベル付きマグロ・カツオ類製品の重量(トン)



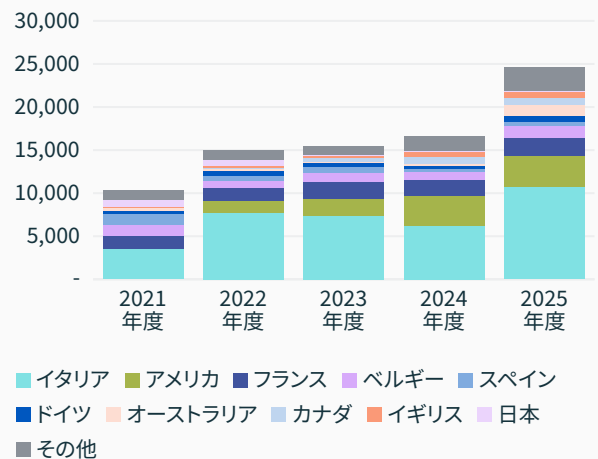
MSCラベル付きビンナガマグロ製品(トン)



MSCラベル付きカツオ製品(トン)



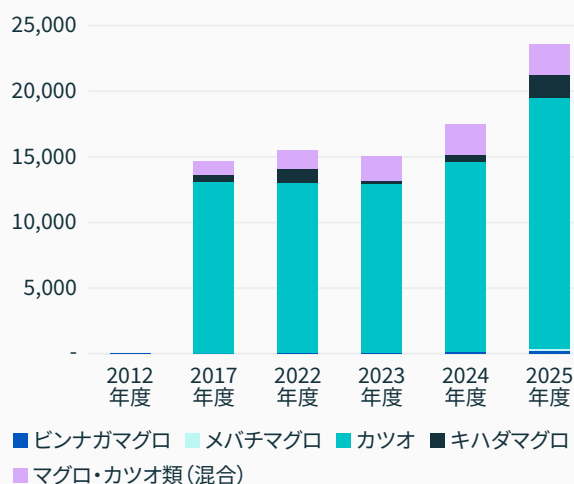
MSCラベル付きキハダマグロ製品(トン)



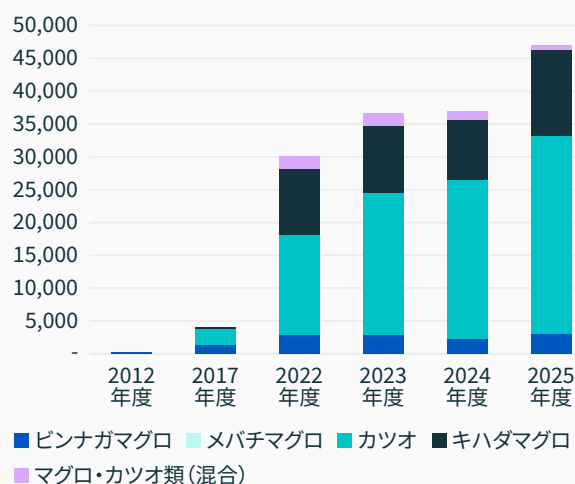
このページのデータは2026年3月20日時点のものです。2025年度の数値には予測値が含まれます。

マグロ・カツオ類製品の地域別分析

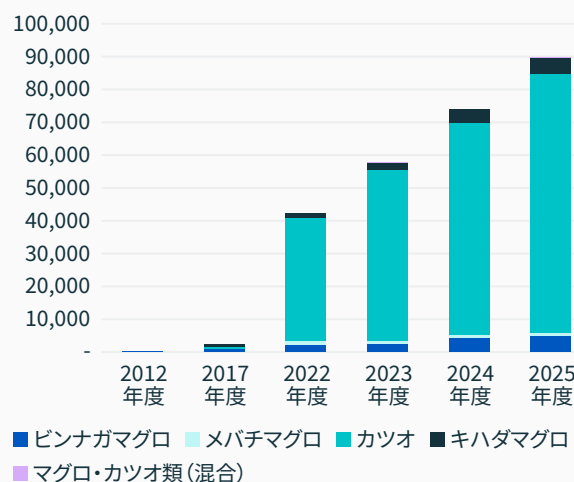
アジア太平洋地域のMSCラベル付き製品の重量(トン)



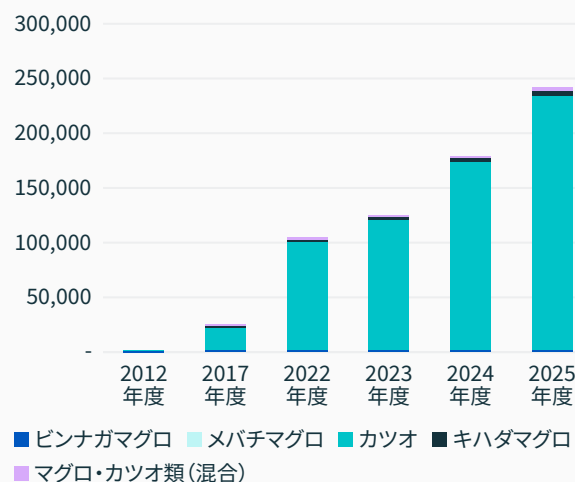
南欧のMSCラベル付き製品の重量(トン)



南北アメリカのMSCラベル付き製品の重量(トン)



北欧のMSCラベル付き製品の重量(トン)



このページのデータは2026年3月20日時点のものです。2025年度の数値には予測値が含まれます。



MSC/MARK MACKENZIE

持続可能なMSC認証マグロ・カツオ類を扱う コーヒーチェーンが登場

持続可能な漁業で獲られたMSC認証のマグロ・カツオ類の供給は増えていますが、外食業界では小売業界のような進展が見られませんでした。しかし、イギリス最大のコーヒーチェーンであるコスタコーヒーが、2024年8月、MSCラベル付きのホットサンド、「ツナメルト」の提供を開始しました。この製品にはMSC認証のカツオが使用されており、イギリス全土で販売されています。これは外食業界における注目すべき展開であり、この取り組みにより、コスタコーヒーは世界で初めてMSC認証のマグロ・カツオ類を使用した製品を提供する主要なコーヒーチェーンとなりました。

こうした変化は、外食メニューでもMSC認証のマグロ・カツオ類を提供できる機会が世界中にあることを示しています。

コスタコーヒーの事例は、MSC認証のカツオへの切り替えを行うことで、大規模事業者が日常的なメニューの中にどのように持続可能性への配慮を取り入れられるのかを示しています。MSCラベルの導入は、マグロ・カツオ類製品の環境面での信頼性を消費者に対して保証するだけでなく、外食業界におけるサプライチェーンの慣行や持続可能性への取り組みにも影響を与える基準となりうるものです。



MSC認証水産物の割合100%を達成

すべてのマグロ・カツオ類製品をMSC認証のものに切り替える水産メーカーや小売業者の数は増加しており、すでにいくつかの企業が100%を達成しています。

・**ドイツ**では、Dr. Oetkerの冷凍ツナを使用するすべてのピザに青いMSCラベルが付いています。

・**オランダ**では、Princesがすべてのマグロ・カツオ類製品にMSCラベルを付けており、Statesmanは2025年にマグロ・カツオ類製品の100%をMSC認証のものにしました。

・**スウェーデン**で販売されているマグロ・カツオ類の缶詰の9割以上にMSC認証のものが使われています。

・**イギリス**では、Sainsbury's、Waitrose、Tescoが自社ブランドのマグロ・カツオ類製品をすべてMSCラベル付

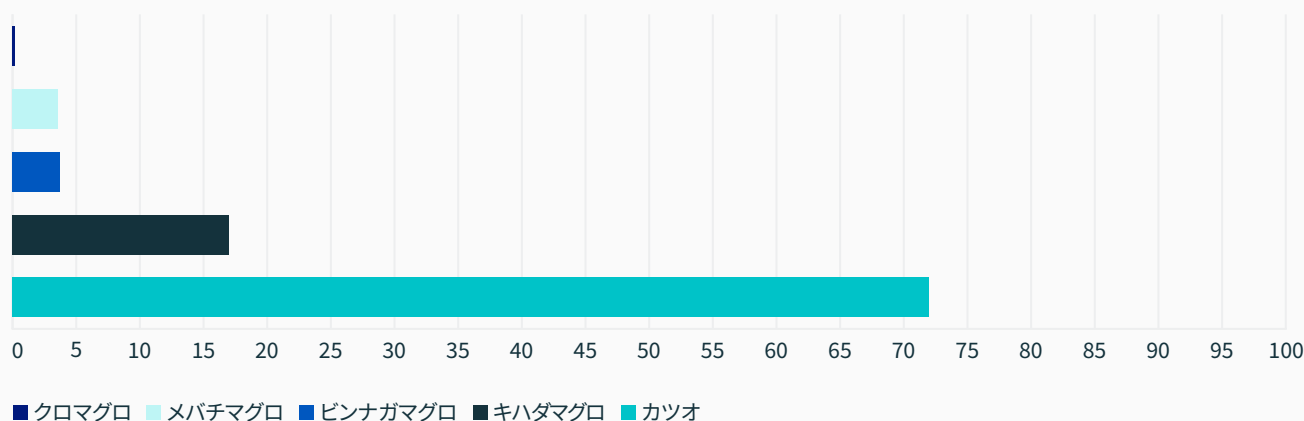
きで幅広く展開しており、Princesは自社ブランドのマグロ・カツオ類製品を100% MSC認証のものにするという目標を最近達成しました。

・**フランス**では、Rio Mareが瓶詰めと缶詰製品を100% MSCラベル付きにしました。

・**アメリカ**では、ウォルマートが自社ブランドのツナ缶をすべてMSC認証のものとし、現在は、すべてのツナ缶ブランドにおいてMSC認証製品の調達を進めています。

こうした市場の動向は、MSC認証のマグロ・カツオ類の安定供給にかかっています。MSC漁業認証を取得する漁業が増えれば、市場は持続可能な調達に向けた取り組みを強化できます。また、取り組みを表明する企業が増えれば、より多くの漁業がMSC漁業認証取得に向けた改善を進めるようになります。

MSC認証マグロ・カツオ類漁獲量 魚種別の割合 (%)





ニュースレターの
お申込みはこちら



@MSC_Japan



@MSCJapan



@mscjapan

画像の著作権は特に明記されていない限り、MSCが有しています。表紙の写真：MSC/Jason Thomas
本年報の内容は、特に明記されていない限り2026年3月20日時点のデータに基づくものです。
Registered Charity number: 1066806.
Registered Company number: 3322023.
© Marine Stewardship Council 2026.

